当薬局の設備・機能及び処方箋応需にあたって提供するサービスの概要

1. 当薬局は、厚生労働大臣が定める基準を満たし、地域支援体制加算2及び連携強化加算の算定が認められている薬局です。また、調剤基本料1を算定している薬局です。
2. 当薬局は、どの保険医療機関の処方箋でも応需します。現在、約 1550 品目の医薬品を備蓄しています。
3. 当薬局は、休日や夜間も処方箋を受付けます。
4. 当薬局は、生活保護法、感染症法、障害者総合支援法などの各種公費負担医療のほか労災医療に係る処方箋も受付けます。
5. 当薬局は、患者さんの服用薬剤の種類や服用経過などを記録した「薬剤服用歴の記録」を作成し、薬剤によるアレルギーや副作用の有無、他医療機関の受診状況等を確認させていただいています。また、服用薬の重複や相互作用をチェックするため、併用薬、服薬状況などについてお伺いいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。
6. 当薬局は、服用される薬の名称と効能、服用方法及び服用にあたってご注意いただきたい点などを文書にして提供します。また、薬をお渡しした後も必要に応じて電話等にて服薬期間中の体調の変化等をお伺いすることがあります。ご自身の薬の服用歴を記録するための専用の手帳(おくすり手帳)を作成することをおすすめしています。この手帳によって、かかりつけの医師、歯科医師や訪問看護師、ケアマネジャーなどケアを担当する者が患者さんの服用薬を確認することができます。
7. 当薬局は、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進に積極的に対応し、後発医薬品調剤体制加算2の算定が認められている薬局です。
8. 当薬局の薬剤師は、患者さんの安心・安全や健康に貢献する「かかりつけ薬剤師」として複数の医療機関にかかった場合でも処方箋をまとめて受け付けることで、使用している薬の情報を一元的・継続的に把握し、薬の飲み合わせの確認や説明を行っています。「かかりつけ薬剤師」を希望される場合、薬剤師から内容をご説明させていただきますので、お気軽にお声がけください。
9. 当薬局は、処方箋による医師の指示があるときは、在宅で療養されている患者さん宅を訪問して薬学的管理及び服薬指導を行うとともに在宅患者調剤加算の算定が認められている薬局です。また、在宅での療養の状況に応じた薬学的管理及び指導を行う薬局として在宅患者医療用麻薬持続注射療法加算、在宅中心静脈栄養法加算の算定が認められている薬局です。
10. 当薬局は、無菌室(クリーンベンチ)の設備を備え、注射薬等の無菌的な製剤を行います。
11. 当薬局は、有効かつ安全に薬物療法を受けていただくために、処方した医師に問い合わせを行う場合があります。また、必要があれば、患者さんの了解のもと、患者さんの服薬状況などについて処方医に情報提供します。
12. 当薬局は、自己注射療法を行っている患者さんの使用済み注射針の回収に応じています。
13. 当薬局では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進する観点から、領収書の発行の際に、個別の調剤報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。